



# 西の風

二宮西中学校学校だより

平成29年第2号

5月2日発行

発行 松本雅志

風がさわやかな季節となってきました。毎朝、校門で登校する生徒たちの元気な挨拶にすがすがしい気持ちにさせられます。5月は体育祭、中間テスト、修学旅行と行事が目白押しで、大変忙しくなると思います。ご家庭でもスケジュールを確認の上、体調管理に気を配っていただけたらと思います。

◎PA(プロジェクトアドベンチャー)に行ってきました。

4月13日(木)1年生がPA(プロジェクトアドベンチャー)を体験するために足柄市のPAAロープコースに行ってきました。

PAとはもともとアメリカ発祥のプログラムで、アドベンチャー=冒険(安全を保障した上での)を通して、挑戦する心や克己心、協力性や人との信頼関係、そして自己肯定感などを体験的に学ぶものです。現在では教育関係はもちろん、企業研修などにも幅広く取り入れられています。

二宮西中学校では平成25年度から毎年1年生を対象に実施し、学級作りなどに生かしています。1年生各教室には、その時に描いた手形の模造紙が貼ってあります。これをもとにお互いに信頼できる楽しいクラス作りを目指していきたいと思います。



◇平成29年度二宮町立二宮西中学校「学校グランドデザイン」について

新学習指導要領が2020年度より実施されます。今回の学習指導要領では「社会に開かれた教育課程」という点がポイントとなっています。これは、子どもたちの教育は「学校教育」で完結するものではなく、今まで以上に学校と家庭、地域が連携して子どもたちの学びを見守り、さらには現実の社会との関わりの中で子ども自身の活動が地域へ影響を与えているという実感を持たせることが重要であると示唆しています。現在二宮西中学校が「めざす生徒像」並びにそれを実現するための取り組みや家庭・地域との関わりを「グランドデザイン」として示しました。裏面に載せさせていただきましたのでご覧いただき、忌憚のないご意見を頂ければと思います。よろしくお願いいたします。

# 平成29年度二宮西中学校グランドデザイン

- ◎自ら考え、より良い生き方を求めて主体的・協働的に行動できる生徒
- ・三年間の学習を通して、生徒が自己の成長を実感できる授業づくり
  - ・先生と生徒、生徒同士が望ましい人間関係で切磋琢磨できる環境づくり
  - ・三年間さまざまな課題に取り組み、困難に打ち勝つ力を身に付ける体験活動
  - ・社会において必要とされる資質・人間力・自己肯定感を身に付けた人づくり

**知**：言語活動の充実を図る中で、日々の授業実践に取り組み「わかる授業」「確かな学力」の定着を図る

**徳**：基本的生活習慣の確立を図るとともに、思いやりの心・正しく判断し行動する態度を養う

**体**：健康で元気に毎日の生活を送り、困難に対しても頑張るそれを乗り越えようとする根気強さを育てる

## キャリア教育

- ・学校生活全般を通し職業観・勤労観を育む
- ・社会に出て役立つ知識・技能の獲得

## 学校研究

- ・確かな学力の獲得
- ・解釈、論述、説明など言語活動を取り入れた授業の展開
- ・自己肯定感の育成

## 道徳教育

- ・道徳的心情、判断力実践意欲や態度を養う
- ・各教科、総合的な学習の時間、特別活動との有機的関連を図る

PDCAサイクルの確立

## 地域

- ・幅広い年齢層とのかかわり
- ・社会的ルールの獲得
- ・社会貢献、ボランティア

## 家庭

- ・温かい人間関係作り
- ・基本的生活習慣の基盤作り
- ・情緒の安定

## 教員

- ・率先垂範の行動
- ・自ら学ぶ姿勢
- ・より良い人間関係の構築

\*コミュニティスクール・小中一貫教育の在り方についての研修を深める

\*特別の教科「道徳科」の指導・評価の在り方について研修を深める